

(別添資料1)

事業所名

ウィズ・ユース×モンテッソーリ桜の宮(児童発達支援)

支援プログラム(参考様式)

作成日

令和

7年

2月

20日

法人(事業所)理念		「子どもの最善の利益を追求する」						
支援方針		子どもたち一人ひとりの「自発性、自主性、創造力」の芽を摘むことなく「自分で選ぶ」「自分でやり遂げる」「困ったことを解決する」力を養う過程を重視して、モンテッソーリ教育に基づいた支援を早期の段階から行なっています。						
営業時間		9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	1. 健康状態の把握・維持・改善 2. 生活習慣や生活リズムの形成 3. 基本的な生活習慣の獲得 を促し、特にモンテッソーリ教育「日常生活の練習」を通して、基本的な身辺自立および個に応じた支援を行うことで、健全な発達と日常生活における自立を促進することとする。						
	運動・感覚	1. 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 2. 姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 3. 身体の移動能力の向上 4. 保有する感覚の活用 5. 感覚の補助及び代行手段の活用 6. 感覚の特性への対応 を念頭に置き、モンテッソーリ教育「日常生活の練習」「感覚教育」を通して、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図るとともに視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援していきます。						
	認知・行動	1. 認知の特性についての理解と対応 2. 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得(感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手がかりとなる概念の形成) 3. 行動障害への予防及び対応 をモンテッソーリ教育「日常生活の練習」「感覚教育」「言語教育」「数教育」「文化教育」を通して、物の機能や属性の認知形成と、認知の偏り等の個々の特性に配慮しながら感覚形成ができるように支援していきます。						
	言語 コミュニケーション	1. コミュニケーションの基礎的能力の形成及び向上 2. 言語の受容と表出 3. 言語の形成と活用 4. 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 5. コミュニケーション手段の選択と活用 6. 状況に応じたコミュニケーションの形成及び向上 7. 読み書き能力の向上 をモンテッソーリ教育「日常生活の練習」「言語教育」を通して、体系的な言語の習得、自発的な発声を促しコミュニケーション能力の向上のための支援をしていきます。						
	人間関係 社会性	1. アタッチメント(愛着)の形成と安定 2. 遊びを通じた社会性の発達 3. 自己の理解と行動の調整 4. 仲間づくりと集団への参加 をモンテッソーリ教育「日常生活の練習」「感覚教育」「言語教育」「数教育」「文化教育」を通して、自己活動による自己肯定感を高め、環境を受容し好奇心・探求心を育み、場に応じた必要な態度や規律性を養い、仲間と目的を共有しながら役割を分担して遊ぶ(活動する)協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援していきます。						
家族支援		日常でのお困りごとの相談や 児童の成長にともなった事例の共有や支援の方法をおひとりで抱えないようなサポートをしていきます。			移行支援		保育園・学校の活動の中でお友達・集団での自身の立ち位置に課題と訓練の方針を見出し支援していきます。	
地域支援・地域連携		特別支援教育を提供する学校や教育機関と連携し、障害児の教育的ニーズに応じた支援を行います。また、一般の学校へのインクルージョン(包容)を推進します。			職員の質の向上		全職員にモンテッソーリ教育研修を定期的実施し利用者に還元できるよう努めます。	
主な行事等		地域社会の一員として活動に参加できるように、子育てセミナーを通じて地域の子育て支援に貢献します。						